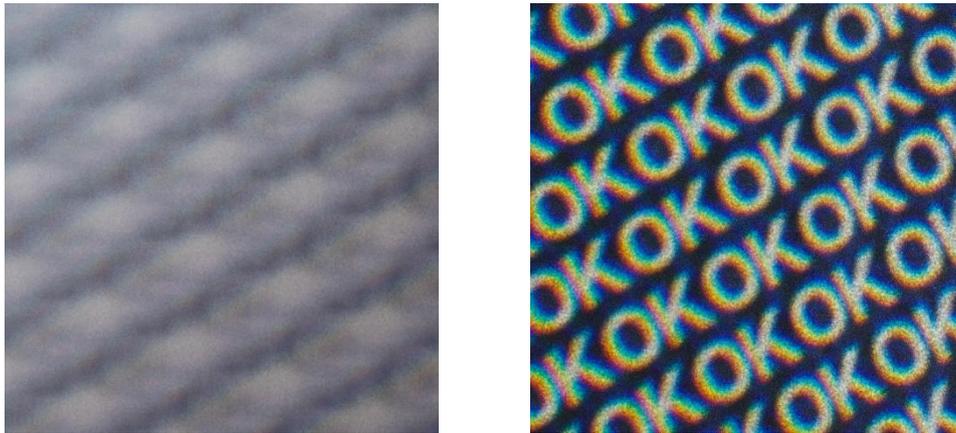


2022年6月29日
凸版印刷株式会社**凸版印刷、ライトを当てると文字や絵が現れるホログラムを開発**

スマートフォンなどの点光源ライトを当てると
どの角度からでも奥行きのある像が現れるホログラム「イルミグラム™」を開発
QRコードや専用機材が不要で、誰でも簡単に真贋判定が可能に

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、スマートフォンのライトのような強い光を当てると、奥行きのある立体的な画像が現れる新たなホログラム「イルミグラム™」を開発。2022年6月29日(水)より提供開始します。「イルミグラム™」の活用によって、誰でも簡易かつ明確な真贋判定が可能になります。



「イルミグラム™」に光を当てる前(左)、光を当てている様子(右)

© TOPPAN INC.

■ 「イルミグラム™」開発の背景

近年、偽造/模倣品をはじめとする知的財産侵害物品の流通は世界的に拡大を続けており、令和4年には全世界で4兆6,800億ドル(約515兆円)に達する可能性があると言われていています(※1)。偽造/模倣品が流通することで、真正品の売り上げ減少や、劣悪な品質に起因するブランド価値低下を招く恐れがあります。そのような中で偽造が難しいホログラムは、本物の目印として多くの製品に活用されています。

しかし、ホログラムを活用した目視での真贋判定を行う場合、判別者によって判定基準が曖昧になってしまう場合があるため、ホログラムの見方を購入者に周知する必要があります。また、専用のフィルターやアプリを利用する真贋判定方法もありますが、事前準備が必要な点から運用に課題がありました。

このような中で凸版印刷は、強い光(点光源)を当てると画像が現れるという、明確な真贋判定を可能にするホログラム「イルミグラム™」を開発。偽造品の流通を防ぎたい医薬品/化粧品/高級ブランド品/機械・部品/ライセンスグッズ/金券などの用途に向けて提供を開始します。

■ 「イルミグラム™」の特徴**① スマートフォンだけで真贋判定が可能**

蛍光灯など通常の可視光下では、画像がぼやけていますが、特許取得の新たな技術(※2)により点光源が当たった時のみ立体的な画像を確認できる効果を実現しました。スマートフォンのライトでも画像を浮かび上がらせることができるため、誰でも簡単かつ明確に真贋判定を行うことができます。

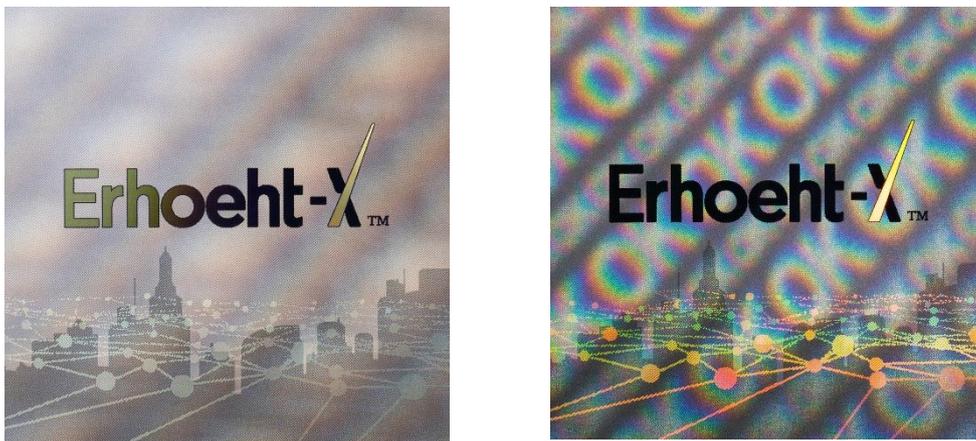
② 光の角度によって像を動かすことが可能

現れた立体的な画像は、光源を動かすとその動きを追従する形で動きます。これによって、より直感的に真贋判定が可能になります。

③ 他のホログラムや、他の真贋判定サービスとの組み合わせが可能

「イルミグラム™」は、文字や画像がはっきり視認できる一般的なホログラムと組み合わせることが可能です。これによって高いデザイン性と、真贋判定の容易さを両立したホログラムを提供することができます。

また、凸版印刷がこれまで培ってきた、パステル調の構造色を発色するホログラム「Secure Color®」や、90度回転させるとネガポジ反転する「S-White」など、既存のホログラム製造技術とも組み合わせることができ、より高い意匠性と複数の確認方法を併用することが可能になります。さらに、スマートフォンを用いてIDを読み取り、正規品かを確認できるサービス「ID-NEX®」(※3)と連携することもできます。これらの組み合わせにより、高い偽造防止性能を製品に付与することが可能です。



通常の金属光沢をもった画像と、「イルミグラム™」を組み合わせたホログラム

© TOPPAN INC.

④ 周囲の光量の影響を受けずに画像確認が可能

利用者自身が当てる光源で真贋判定をするため、薄暗い環境などでも安定して真贋判定が可能になります。

■ 価格

1枚5円～/100万枚製造時

※サイズやデザイン、他技術との組み合わせなどによって価格は変動します。

■ 今後の展開

凸版印刷は、ホログラムをはじめとした様々なセキュアソリューションをグローバル市場に展開し、2030年までに関連受注含め10億円の売上をめざします。また、模倣品対策技術の提供によって、安全・安心な社会の実現に貢献していきます。

※1 財務省広報誌「ファイナンス」令和2年5月号 https://www.mof.go.jp/public_relations/finance/202005/202005a.html

※2 特許番号：6908037

※3 「ID-NEX®」紹介サイト

https://solution.toppan.co.jp/secure/service/id_nex_shinganhantei.html

* QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上